

Meetup ふくしま!

@名古屋・NAGONOYA

東日本大震災の発災から、間もなく8年。
この間に、ボランティアや仕事などで福島を訪れたり、様々なかたちで福島と
かかわってきた方々が、全国各地にいらっしゃいます。
一方で、福島のことは気になっていたけれど、現地に行く機会がなかったり、
具体的なかかわりを持たなかった方なども、少なくないと思います。

「これから」「ふたたび」「これからも」

”福島”をキーワードに、それぞれの想いで柔らかく集う。
それが「Meetupふくしま!」です。

第一部はゲストトーク、第二部はお食事をしながらの和やかな交流会を予定
しています。是非、お気軽にご参加ください!
皆さまとお会いできることを心から楽しみにしています!



ITTETSU OHARA

大原 一哲

名古屋工業大学大学院 修士1年

愛知県岡崎市出身。震災の翌年に会津若松市を訪れ、福島のために何か力になりたいと思うようになる。現在は学生団体「+ONE」の代表として、学生向けの東北ツアーを毎年開催。また、「きっかけ食堂」「岡崎市空き店舗撲滅運動ここやる」に参画し、食を通して東北および福島を身近に感じてもらう活動も行っている。今月10日には岡崎市にて浪江町のお米(おにぎり)を食べるイベントも実施。

G
U
E
S
T

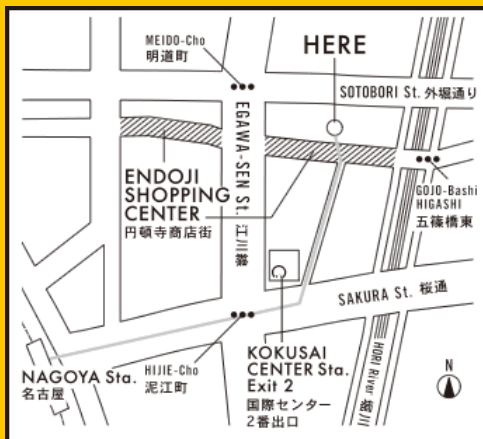


HARUKA ICHINOSEKI

一関 宙

NextCommonsLab南相馬
チーフコーディネーター

秋田県生まれ(仙台市育ち)。大学卒業後、大手ヘルスケア企業を経て宮城県にUターン。公立学校に勤務後、仙台市にて保育所3園を経営。東日本大震災から施設復旧した後に事業廃止(一部譲渡)し、一般社団法人RCFに参画。2016年より南相馬市を中心に福島県被災12市町村の人材マッチング事業をサポート。現在は「NextCommonsLab南相馬」のチーフコーディネーターとして活動中。



日 に ち : 2019年2月26日(火)

時 間 : 19:00~21:00 (受付開始18:30)

参 加 費 : 2,000円 (交流会の飲食代含む)

参加方法 (要事前申し込み)

- ・ Facebook イベントページ申し込みフォームから
▶ <https://www.facebook.com/events/331519794156635/>
- ・ メールにてお申し込み ▶ m.mikurube@f-renpuku.org
メール件名に『2/26 イベント申込み』と明記の上、
本文に①氏名(フリガナ)②ご連絡先メールアドレスをご記入ください。

定 員 : 20名

会 場 : 『なごのや』NAGONOYA

住所: 愛知県名古屋市西区那古野1-6-13

◎「名古屋」駅より地下街ユニモールを抜け「国際センター」駅2番出口へ

◎地下鉄桜通線「国際センター」駅2番出口より北東へ徒歩5分

主催: 一般社団法人ふくしま連携復興センター

この企画は、社会福祉法人 中日新聞社会事業団からの助成を受け実施しています。